

庁舎移転を契機としたまちづくり



大阪城周辺のポテンシャルを活かした大手前のまちづくり

大手前の土地利用の進め方

H21 土地利用構想の議論

大手前エリアについて、大阪市等と連携するとともに、民間の視点からのアイデアや意見を求めながら、土地利用イメージを具体化していく。

「大手前まちづくり検討会」

平成21年8月5日設置

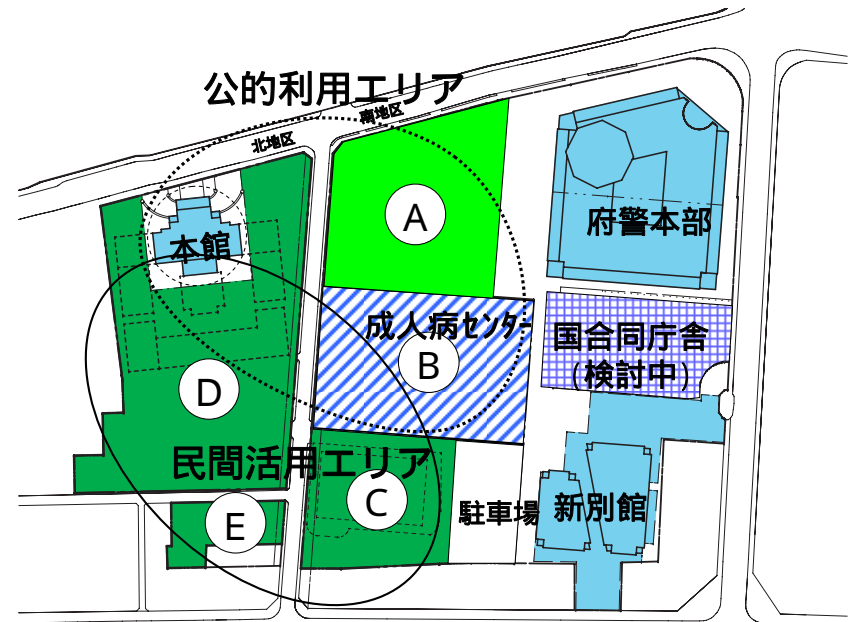
構成：大阪府・大阪市・経済3団体等

H22年度 土地利用基本計画の策定

- ・まちづくりコンセプト
- ・導入機能
- ・コンペ要綱作成



H23年度 事業コンペ

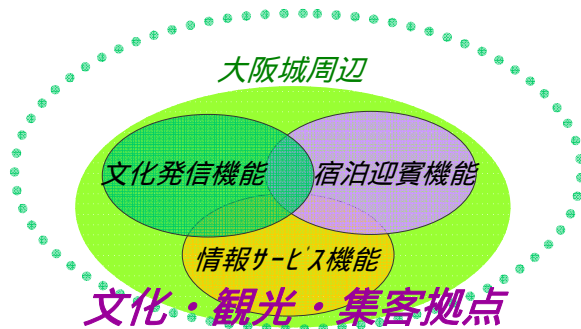


記号	面積	活用時期	
Ⓐ	0.9 ha	H23	府民が広く利用できる施設を優先
Ⓑ	1.2 ha	H23	成人病センター
Ⓒ	0.7 ha	H26	
Ⓓ	1.9 ha	H28	本館(0.4 ha)に隣接
Ⓔ	0.2 ha	H23	
計	4.9 ha		

府として整備・活用を検討している施設

- ・成人病センター(病院・研究所)の整備
- ・本館の一部保存
- ・新別館の活用

(参考) 【まちづくりコンセプト】



(導入施設例)

- ・コンベンションホール
- ・多目的ホール
- ・大学等サテライトキャンパス
- ・高級ホテル
- ・企業本社等オフィス
- ・マンション など

本館の活用・成人病センターの整備

本館の一部保存

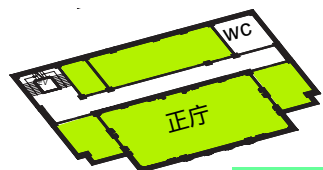
築83年を迎える本館東館の歴史的・文化的価値のある部分を保存し、ギャラリー等に活用

正庁（5階）



式典や行事に使われていた格式ある正庁などを、府民が利用できる。

敷地面積 4,000㎡
延床面積 5,000㎡
有効面積 2,000㎡

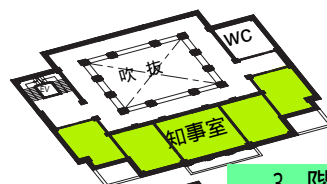


5 階

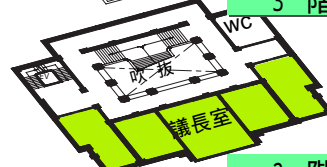
玄関吹抜ホール（1～3階）



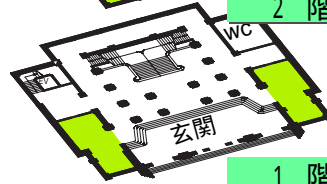
3層吹抜の玄関ホールは、ミニコンサートなどのイベントスペースや回廊ギャラリーとして活用。映画やTV撮影の舞台としてもPR。



3 階



2 階



1 階

〔現状平面〕

成人病センター（病院・研究所）の整備

がん医療の基幹病院として先導的役割を發揮できるよう機能強化
施設規模(想定) 病床数:500床 延床面積 65,000㎡(本館・病院棟)
敷地面積 12,000㎡

スケジュール(想定)

構想・設計等 平成21年10月～

工事 平成24年秋～27年3月

完成 平成26年度末

新別館の活用

防災情報センターのバックアップ施設を整備

市内3府税(中央、なにわ西、なにわ東)及び大阪自動車税を集約

防災バックアップ施設 1,800㎡
市内府税事務所の再編 4,800㎡
情報プラザ 100㎡
府関係団体等 3,600㎡

		北館	南館
税務総務			10F 関係団体など
税務システム			9F 関係団体など
府税 課税			8F 関係団体など
府税 徴収			7F 関係団体など
吹抜	府税 課税		6F (財)大阪府市町村振興協会 (ホール・研修室等)
府税 会議室・作業室・書庫			5F
大阪自動車税			4F
防災バックアップ施設			3F プリムローズ
防災バックアップ施設			2F 情報プラザ
府税 総合受付窓口			1F 防災バックアップ施設 プリムローズ等
			BF バスポートC ラックス等

防災バックアップ施設の会議室等は平常時府税事務所が使用

現在、民間ビルにテナント入居している府関係団体の借上面積
(例)府みどり公社、府道路公社、府土地開発公社、府住宅供給公社
約 5,500㎡